

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA IWAKI

いわき経済同友会

8月号／2010年8月1日発行

3つの目的

- 1つ よい会社をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

7月 納涼例会

於 ハワイアンズ ラピータ 平成22年7月14日(水) 午後6時30分～

いわき経済同友会
平成22年度 7月 納涼例会



演題
「21世紀の起業」
講師 東洋システム(株)



夏本番を間近に控えた7月14日(水)、ハワイアンズ ラピータにおいて7月納涼例会及び講演会が開催されました。佐久間例会委員長の司会のもと、阿部晴康さんによる3つの目的唱和の後、寺主代表幹事より挨拶がありました。

今日は、『アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー』世界大会に出場された東洋システム(株)の庄司社長より「21世紀の起業家」というテーマで貴重なお話しを頂戴し、皆で勉強したい。また、当いわき経済同友会のブランド研究会及び政策提言室の2つのプロジェクトチームが関係団体等とともに積極的な活動を展開している。さらに各グループ会とも年度計画に沿って着々と進めており引き続き会員の協力をお願いしたい。

その後、ブランド研究会の武藤委員長より、行政や各種団体等と連携し「常磐いわき潮目のさかな・ブ

ランド推進懇談会」を立ち上げていく旨の紹介がありました。(8/10～、26名体制)

誕生日花鉢プレゼントは、松崎總一郎副代表幹事、松原茂さんに代表幹事より贈られました。

7月誕生月プレゼント ハイビスカスが贈られました



左から寺主代表幹事、松崎總一郎さん(7/21生)、松原茂さん(7/18生)

◆演題 「21世紀の起業家とは」



講師 東洋システム(株) 代表取締役 庄司秀樹氏

1. 会社案内

東洋システム(株)は、携帯電話やノートパソコン、あるいはハイブリッドカ

一等で使われる二次電池の検査装置を開発・製造している会社です。二次電池とは人間で例えると心臓に当たる部分です。電池がないと本体は全く動くことができず、電池はそういう意味でとても重要な役割を持つアイテムです。

二次電池の検査装置を製造するきっかけは、1985年発売されたショルダーホン(携帯電話の前身)がやたら大きかったことに起因します。当時の携帯電話は手のひらサイズの無線機より格段に大きく、こんなでは使えない、やがて携帯電話も無線機同様小さくなるだろうと思っていました。早晚小さな電池が絶対必要になるはずで、それならば電池の性能試験に大きな労力と時間をかけないで済む検査開発装置を作つてやろうということで、東洋システムという会社を27歳の時に興しました。現在従業員は76名。いわき市に本社、横浜・大阪・安城に事業所があります。

私はいわき生まれのいわき育ち。私が子供時分には七夕祭りや小名浜花火がとても賑やかで、今のいわきを見るにつけて、もう一度元気ないわきを作りたいと思っています。地元に残る若者の雇用を増やし、いわきをキラキラ輝いた地域にしたいなと思いながら21年間この地で頑張っています。

2. 不変の経営理念

私は、企業とは社会の公器であると思っています。企業経営が立ち行かなくなつた場合、お客様や従業員だけでなく協力会社や取引会社、あるいは市や地域に多大な迷惑をかけることになります。企業は公器であり社会貢献を果たしていくという考え方を、社長のみならず社員も理解していかなければなりません。

また、企業の繁栄は「お祭りごと」と一緒であると思っています。経営者というのは神輿に過ぎず、それを担いでいる従業員がいて、取り巻くお客様や地域の皆さんがあつて、そうして始めて楽しく盛り上がることができるのだと思います。そういう意味で経営者とは、自分が会社を作つたから文句を言うなどではなく、「神輿」として楽しくお祭りを運営していくことに傾注しなければならないと思います。

私は経営理念の中で、人というは材料(人材)ではなく、財産(人財)であると言っています。

「ジンザイ」には3つあります。(ジンザイの三段活用)

人財：責任と義務をしっかりと果たし、それを果たした上で権利を主張できる人

人材：与えられたことをのみして満足する人、言わされたことだけしかしない人

人罪：義務を果たさず権利だけ主張する人

私は社員に対し、材料の人間になるな、財産の人間にになるには何をすべきか、考えさせるようにしています。

さらに、人に着目すると、「和進」と「ハイブリッド経営」があります。

和進とは、造語ですが、一人は皆のために皆は一人のために、仲間を大切にしながら和を以つて進むことを大事にすることです。ハイブリッド経営とは、日本型終身雇用と欧米型実力主義の両面を持った経営です。自分が病気等で会社を休まざるを得なくなった場合でもある程度の給料が貰え、そして会社に復帰した時はまた元気に働く、そうした終身雇用の仕組みと自分が頑張ったら頑張ったなりに褒賞が出る能力主義を合わせ持つた経営を進めています。

それから、利益の三分の一還元の原則があります。会社経営の結果である利益は、次の3点に使っています。

- ①将来のために研究開発投資、
- ②和進の精神を持った従業員の雇用を守るために貯蓄、
- ③和進の精神を持った従業員に還元です。

従業員に還元する方法はいろいろあります。社員及びその家族を連れた社員家族旅行、あるいは臨時賞与等がそれです。

さらには社員に広い視野を持たせるため、特別業績の高かった社員12名を高級と言われるホテルに宿泊させた研修を実施しています。

社員の家族を大事にするという点では子供参観日というものを設けています。これは、子供たちに親の働く姿を見せていて、親の仕事を体験経験させることで親を尊敬する気持ちを養わせると同時に、仕事をすることの大切さやこの仕事は地球環境を守ることに繋がっていることなどを子供たちに伝え理解させるものです。子供たちの感性を揺さぶることは、働くことの大切さや家族の有難みを学ばせるとともに、次代の日本の社会を豊かにしていくことに大いにプラスになるものと確信しています。

3. 21世紀の起業家とは

これまで東洋システムという会社を経営してきて、

これから起業家に必要なことはペントAGONで表せるのではないかと思います。

【人財のペントAGON】：「知恵」「広い視野」「忍耐力」「創造力」「知識」

- ・知恵：人生には教科書はない、失敗して躊躇して様々な学ぶ、そこから知恵が生まれる
- ・広い視野：一つのことだけを見ていては駄目、自分の目で見て耳で聞いて色々な側面から捉える力
- ・忍耐力：熱しやすく冷めるな、燃えて燃え続ける粘り強さ
- ・創造力：夢を形にできる人、熱いものを自分で創り出せる人

● 講師 東洋システム(株)代表取締役 庄司秀樹氏を囲んで懇親会 ●



7月グループ会報告

経営秘訣研究グループ会

■日 時 7月29日(木曜日)18:30~

■場 所 建設会館4階会議室

●内 容 7月度グループ会はテーマ研究の3回目でした。今回は「クレーム対応について」という題目を立てまして、クレームに関しての各会員様の対策・対応をお話しいただき、さらにその内容をディスカッションいたしました。クレーム対応は事象によりはっきりとした答えのない奥深いテーマであります。基本的にどう対応するのがベターか、という点においては見えてきたと考えております。



経営品質向上グループ会

■日 時 7月21日(水曜日)18:30~

■場 所 割烹一平

浜街道名物「歩くウニ」ブランドで著名な割烹一平にて、納涼会を行いました。

寺主代表幹事のご挨拶を始め、グループメンバー各々の近況報告をして頂き、更に、メンバー間の情報交換・相談をしながら、親睦をはかりました。

楽しい会を進行する様に、きめ細やかな配慮をして頂いた、グループメンバーの割烹一

平のおかみとスタッフの方に感謝です。



スポーツ交流グループ会

■日 時 7月6日(火曜日) 18:30~

■場 所 いわきグリーンスタジアム

●内 容 7月のスポーツ交流グループ会は、設備や環境が整った、いわきグリーンスタジアムにおいて、プロ野球 巨人対広島戦を観戦し、プロのスピードとパワーを堪能し、会員相互の交流を深めました。

梅雨の真っただ中、2010プロ野球公式戦が、7月6日いわきグリーンスタジアムで、行われました。前日の雨もあがり、グランドコンディションは最高で、1万7千人のプロ野球ファンがプロ野球の迫力を体験しました。ジャイアンツの1軍が、いわき市で公式戦を戦うのは今回が初めてであり、ナイター中継でよく見聞きする選手が、目の前でプレーしていることに感動をおぼえました。

試合は7回、3点を追いかけるジャイアンツが小笠原選手の2点タイムリーヒットで1点差に詰め寄り、ラミレスが糸を引くような弾丸ライナーをレフトに、2点ホームランで逆転、最終回は守護神のクルーンがマウンドへ、150kmを超える速球で1イニングを3人で締め、本県原町市出身の鈴木選手の活躍もあり、巨人が8-7で広島を下しました。年に数回このようなイベントがあれば、経済効果、交流人口の増加を期待できるのではと、感じたプロ野球観戦でした。



資質向上グループ会

■日 時 7月24日(土曜日) 8:40~

■場 所 いわき市南部

1 建設会館8:40分集合・出発。植田金山町にある、安寿姫と厨子王母子像に対面。森鷗外の小説「山椒大夫」の一場面。碑文に書かれてある、約千年前の話に想いを刻みながら勿来駅前に。

2 常磐線を越え勿来町関田の風船爆弾放球基地後を横目に、戦争の事実を風化させてはならない事を思いながら、勿来の関跡に降り立つ。「吹く風を勿来の関とおもえども 道も背に散る山桜かな」源義家

水戸黄門光圀は晩年3度も訪れた。斎藤茂吉の碑文もあり、多くの文人墨客に愛される名古屋の関。

3 棚倉藩領の平潟港。新政府軍と奥羽越列藩同盟側との戦いの場でもあった平潟港を左に見ながら、急ぎ岡倉天心旧居と六角堂(茨城大学五浦美術研究所)に向かい、事跡と周辺の日本美術院に想いを馳せた。休憩を利用して大津港の物産店で各自想いの品物を購入、夜の酒の肴に舌鼓を打ちながら出発。

4 磐原の野口雨情生家。水戸藩との深いかかりや雨情の人柄の滲む作詞活動、石川啄木・三木露風らとの交流を資料館の説明聴き、観海亭を拝見しながら雨情の童謡や民謡に感銘を受けた。

5 天台宗の古刹淨蓮寺の境内や茅葺き屋根の本堂内にある板戸や天井の絵画・密教美術を拝観。裏手に三十三観音(磨崖仏・石仏)が点在。淨蓮寺渓谷を散策、森林浴と清浄さを感じた。

6 外の暑さを避け、そば道場にて昼食(蕎麦三昧にて蕎麦を堪能する)。名残の紫陽花を愛でる。

7 795年(延暦14)年・坂上田村麻呂の創建、860年(貞觀2)年慈覚大師円仁の開山などの縁起が伝えられる、神仏混淆の地・花園神社。境内には、杉や高野槇の巨木があり圧倒されると同時に歴史を感じる。

8 ラストは昭和天皇行幸地である、茜平の施設で喫茶タイム。ガラス工房見学後、今にも泣き出しそうな雲行に追い立てられながら高速にて建設会館前まで戻り、収穫物を手に解散。皆様ご苦労様でした

いわきブランド研究会

■日 時 7月30日(金曜日) 11:30~

■場 所 アクアマリンふくしま

●内 容 カジキ料理創作発表会について

今回はアクアマリン安部館長お薦めのカジキ料理「ヘミングウェイステーキ」を食べながら、来る8月26日(木)いわき市中央卸売市場にて開催されるカジキ料理創作発表会についての説明と、8月10日に「潮目ブランド推進懇談会」の設立総会がワシントンホテル椿山荘にて開催されるとの報告が武藤会長よりありました。こ



れを機に「潮目の魚ブランド化」が一気に前進することになりますこれからも会員皆様のご理解、ご協力を切にお願い致します。

政策提言室

■日時 7月21日(水曜日)12:00~
■場所 建設会館

鈴木重隆・いわき産学官連携コーディネータを講師に、いわき産学官ネットワーク協会の事業紹介を頂きながら勉強会を行った。

●講演内容 産学官ネットワーク協議会を経て、いわき産学官ネットワーク協会を立ち上げた。協議会は市の助役が会長だったが、協会は商工会議所会頭が会長で、民間の団体となった。現在は、産業創造館の指定管理者となり、その予算で運営されている。インキュベートルームはPCを使って事業を行う都市型産業の利用を求めたが、利用者は少なかった。製造業中心の都市では貸工場が一般的。事業の考え方を変える必要がある。協会が支援する対象事業は、起業、事業革新、新規事業の3つがある。工場が欧州規格のCEマークを取るのに何百万もかかるが、無料でこうしたことの相談に乗っている。内閣府「地方の元気再生事業」等の補助金獲得実績がある。また、いわきものづくり塾、いわき農商工連携人材育成塾で人材育成を行っている。今後の支援の課題は、製造業が「売る技術」を身につけること、自社ブランドを如何に創出するかということなどがある。

【研修委員会】

平成22年度 第1回 いわき経済同友会経営者セミナー
<社長の姿勢と社員教育>
みらい経済研究所所長大和田 宏氏(常任幹事)を講師に開催しました。

1. 経営と管理は違う
2. 管理者は何のためにいるのか
3. 経営者よ、ただしく強かれ
4. 最小限管理
5. 社員教育の基本
6. ミス.クレームへの対応

6テーマについて、具体的に講義をして頂きました。
社長の姿勢の重要性を認識し今回のセミナーを実践して今後の経営に生かしていく。



新入会員紹介

皆様宜しくお願い致します。



なか ね まさ お
中根 正男 再入会



き なめ まさ ひろ
木滑 雅広
(株)ニノテックいわき営業所
業種／情報.通信.制御.計装業
生年月日／昭和26年1月27日
会社所在地 〒972-8321
いわき市常磐湯本町三塙208



はま だ なる と
浜田 成人
みずほ銀行 支店長
業種／金融業
生年月日／昭和38年11月24日
会社所在地 〒970-8026
いわき市平字三町目25



お の よし こ
小野 嘉子
(株)サスイチ小野水産 常務取締役
業種／鮮魚小売業・飲食業
生年月日／昭和47年3月5日
会社所在地 〒971-8101
いわき市小名浜字栄町45



かた よせ えい じ
片寄 英二
いわき信用組合 常務理事
業種／金融業
生年月日／昭和26年7月7日
会社所在地 〒971-8162
いわき市小名浜花畠町2の5



しば ざき つね よし
柴崎 恒義
(株)スタンレーいわき営業所 取締役
業種／製造業
生年月日／昭和34年5月25日
会社所在地 〒972-8331
いわき市中部工業団地3-1



にし の ひで ふみ
西野 英文
(株)常陽銀行平支店 支店長
業種／金融業
生年月日／昭和35年7月8日
会社所在地 〒970-8026
いわき市平字二町町37-1

-----8月グループ会ご案内-----

- 経営秘訣研究グループ会 「屯田の館」
8月26日(木) PM6:30～納涼会
- 経営品質向上グループ会
9月1日(水) AM10:20～
1. いわき菌床椎茸組合 2. さすいち
3. いわき小名浜菜園
- スポーツ交流グループ会
8月30日(月) PM6:30～
鹿島街道JOY FITにて開催
- 資質向上グループ会
8月26日(木) PM6:30～
納涼会「磯勘」
- いわきブランド研究会
8月10日(火) PM5:00～
いわきワシントンホテル椿山荘
第1回いわき潮目ブランド推進懇談会の設立総会
- 政策提言室
未定

FMIいわき「いわき経済同友会だより」

FMIいわき「いわき経済同友会だより」番組が、7月26日、FMいわきスタジオにて収録いたしました。

下記の日時にオンエア放送いたしますので、お聴き下さい。

- 毎週月曜日 17時45分からです。(約5分間)

【8月予定放送】

- | | | |
|---------|-------------|---------|
| ・ 8月 2日 | 企画総務 | 小沼 郁瓦 氏 |
| ・ 8月 9日 | スポーツ交流グループ会 | 阿部 好則 氏 |
| ・ 8月16日 | 経営秘訣グループ会 | 見上 寛幸 氏 |
| ・ 8月23日 | 研修委員会 | 田村慎太郎 氏 |
| ・ 8月30日 | いわきブランド研究会 | 武藤 真一 氏 |

※インターネットでも、FMIいわきがお聴きできますので、17時45分になったら、下記のところをクリックして下さい。

<http://www.simulradio.jp/>

8月通常例会開催

8月24日(火)

○会場/いわき建設会館5F

○会費/1,000円

講師 テーマ「人口減少、少子高齢化による産業構造の変化について」

東北経済産業局地域経済部部長 寺家克昌氏

会員の皆様には、ご多忙のことと思いますが、会員の皆様のご出席頂きますようご案内申し上げます。

9月通常例会開催

9月13日(月)

○会場/いわき建設会館5F

○会費/1,000円

講師 テーマ「有望な人材を発掘する視点と育成の仕方」

磐城高校 ラグビー部監督 坂本幸司先生

**いわき経済同友会
ご入会のお薦め**

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

- 会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

発行 いわき経済同友会 寺主君男代表幹事
編集 情報委員会 委員長 山名二郎
副委員長/阿部晴康・岩尾英子・坂本和久・清水雅昭・山崎勇喜
委員/田村慎太郎

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
<http://www.seaiwaki.jp>
E-mail:doyukai@triton.ocn.ne.jp